

平成 24 年 2 月 16 日

各 位

会 社 名 久野康成公認会計士事務所
株式会社東京コンサルティングファーム
代 表 者 代表取締役会長 久野 康 成
問合せ先 国際事業部 小 林 祐 介
(Tel: 03-5369-2930, E-mail: f-info@kuno-cpa.co.jp)

ブラジル現地法人開設に関するお知らせ

当グループは今般、ブラジルに現地法人Tokyo Consulting Firm Ltda.を設立し、営業を開始いたしますのでお知らせいたします。

記

ブラジルは、日本との縁が非常に深い国であり、人口約1億9300万人(世界第5位)、GDP約2兆8980億ドル(2010年、IMF公表)に達するなど、世界でも有数の経済規模を有する国となり、国際社会において存在感を高めつつあります。また、日本の22.5倍の国土を有し、豊富な天然資源に恵まれていることから、逼迫しつつある世界の資源需要に対し資源供給国としてその国際的な重要性を高めてきています。



ブラジルは、メルコスール、南米共同体の加盟国であり、現在ではロシア、中華人民共和国、インドと並んで「BRICs」の一角に名を連ねるほどに経済が回復してきました。また、重工業(その中でも特に航空産業)を中心に、その技術力は高い評価を得ています。植民地時代の当初から経済の担い手だった農業に関しても、今では重要な役割を果たし、世界経済との架け橋となっています。

しかし、これまで行ってきた急激な経済改革を背景に、様々な問題が内包されていることは否めません。貿易・資本の自由化、金融改革、規制緩和などが果敢に実施され、経済成長が回復する一方で、失業者の増大、企業の撤退、通貨危機などが生じました。また、世界一といわれるほど税制も複雑で、専門家のサポートなしでは、余計なコストがかかってしまうケースも少なくありません。ですが、専門家に依頼するにも、

日系企業の進出をトータルでサポートできる機関などの体制が整っていないのが現状です。

このように、ブラジルには多くの魅力がありますが、一方でいろいろな課題が存在します。当グループでは、KSIグループ(※)のメンバーとしてKSIブラジルと提携を結んでいます。KSIブラジルは外資企業の顧客を多く持ち信頼できるパートナーですので、税制などの企業が直面する様々な問題を解決に導くことができます。当社においても、会社設立から税務、法務、労務に至るまで、ワンストップで提供しておりますので、日本企業のブラジルでの新規事業成功、既存企業の規模拡大へと貢献できるものと自負しております。

ブラジル商工会議所訪問の様子が商工会議所 HP に掲載されました↓

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/visitas-a-camara/?materia=9660>

(※)KSIグループ・・・世界第16位の国際会計グループファームであり、世界50カ国以上で会計・税務サービスを幅広く展開している。